

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年2月13日

事業所名 LEIF西宮

参加者:法嶋、酒井、川上、定國、井筒、吉崎(全員)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 職員の意見(議事録)
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		1 訓練室の整備	備品や棚の整理整頓を改善し、スペースをより確保。過ごしやすい訓練室の環境作りを行います	もう少し広ければ良い
	2	職員の配置数は適切である	5		1 正社員制度	職員全員が正社員、常勤であるが、クルー等を確保してより充実した支援環境を構築を目指します	バイトパートがいれば手厚い
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6		前施設内容の継続	重心型放課後等デイサービスの居抜き施設になります。今後も設備に対して継続して保守管理を行う	前施設のものを大切にしていきたい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6		日々のミーティング	職員全員で毎日話し合い、改善点に対して取り組んでいる。より質の高い業務を目指し活動していく	毎日のミーティングで行えている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		自己評価と事業所面	年度末の自己評価終了時点で改善を行いながら面談で意向を把握し更なる業務改善に努める	自己評価以外のアンケートが出来ていない
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6		HP、ワムネット	ホームページにて記載、保護者様への告知を行って共有を高めていく	より細かな案内を工夫して行っていきたい
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6		西宮児童連合会への参画	他事業所と相互評価を自己評価をベースに行うようになった。より連携と意見交換を行い第三者の意見を学びに繋げる	他事業所との交流を増やして第三者の目線を学びたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		全国LEIFでの勉強会	全国のLEIF職員での勉強会、職員、外部での研修を行えるように日々の業務と支援を改善してスキル向上を目指していく	事業所独自の勉強会の定例化を2回にしたい
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		法人指導課との連携	西宮市役所の法人指導課の皆様と意見交換とご教授を頂きながら個別支援計画を作成。その中で得たお子様と保護者様のニーズ、課題を運営により繋げていく	形が明確になってきているので日々の支援と絡めて向上させたい	

適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6		日々の目標シート	日々のお子様1人1人の目標シートに加え、適応行動の状況把握を含めた支援の蓄積を行い、職員間での支援の継続と共有を向上させていく。視覚支援の向上	視覚支援を充実させていきたい
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		毎日のMTG	職員全員で意見を出し合い、今のお子様にとって成長に繋がるプログラムを楽しいをベースに構築していく	全員で作成出来ている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		毎日のMTG	単純な日々の療育にならないよう来期は季節や行事を感じる事が出来る環境を毎月提案し活動していく	多様性を継続していきたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6		基本療育以外のイベント、活動の構築	療育時間の長短、放課後、学校休業日を踏まえてお子様の支援に対しての振り返りを多面的に捉えて日々の支援に落とし込んでいけるように職員で話し合う	指導員間で話がしっかり出来ていると思う
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6		毎日のMTG	お子様の特性に合わせて個別支援と集団支援を行っている。職員間で話し合い、よりお子様の状況や特性に合わせた支援に向上していけるように意見交換する	個別支援を計画出来ているので継続したい
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		毎日のMTG	日々絶やすことなく職員間での支援の内容と役割を話し合っている。より精度を高めていけるように創意工夫を行いお子様を捉えた支援に繋げていく	土曜日の療育に対しての準備をMTGを高めた
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		毎日のMTG	送迎後は勤務時間の関係で行う事が難しいので翌日に必ず振り返りを行っている。MTGだけでなく普段の会話も含め質を高めていける環境を構築していく	保護者への共有を継続していきたい
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		リタリコソフトでの支援記録の充実と徹底	日々の記録は振り返りと合わせて確実に行っている。今後はその蓄積した情報や支援をより共有して改善スピードを高めていける取りまとめやMTGに昇華していく	支援経過の記録を充実し徹底したい
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6		個別支援計画作成からの指導員MTG	個別支援計画作成に伴い定期的なモニタリングを行っている。日々の計画に対しての目標設定と達成度の検証からの見直しを継続し続け質を向上させる	療育とリンクできていると思う。所要時間は検討したい
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	6		全国のLEIF全体での共有・作成	5領域11項目を土台に基本活動に複数の意味と集団療育におけるお子様の成長を検討した支援を構築している。まだまだ伸ばせる箇所が多いので向上を目指す	理解は出来ているがまだまだ高めていけると思う	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		事前のスケジュール	積極的に児童発達支援管理責任者を中心に参画している。療育時間内の会議が多い為事前準備を行い支援者の確保・調整からより参加出来る環境を作る	療育時間は難しい時はあるが積極的に参加の意思はあると思う	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1	双方へのきめ細やかな確認の徹底	保護者様に当施設から積極的に確認を行う事と学校への事前確認の両側面から情報の精度を高めて連絡調整を行っている。より良いやり方を模索し継続していく	学校より保護者との共有が多い印象。学校への直接確認をより増やして質を高める。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			6	西宮児童連合会への参画での知見の向上	医療ケアのお子様が発達しておりません。医療ケアの必要なお子様の通所の際により丁寧な準備を行うと共に現段階での準備を並行して行っていく	在籍していないから何とも言えない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			6	西宮児童連合会への参画での知見の向上	情報共有がまだまだ薄いとを感じる。当施設側から積極的に確認や情報収集を行うと共に初回の契約時などで保護者様と事前準備を強化できる協力体制を作る	もっと連携してお子様の支援に繋がりたい
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している			6	西宮児童連合会への参画での知見の向上	現在卒業生は出ていません。蓄積した支援記録の提供を含め保護者様と意見交換を行い、各種関係機関と対話して良いサポートが出来る環境を構築いたします	まだ経験していないので分からない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	6	西宮児童連合会への参画での知見の向上	こちらから視察に参加させて頂きましたが当施設への視察や助言の機会は得れておりません。我々から企画しご提案していくことで成長できる場を生み出したい	こちらから積極的にとりにいきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			6	西宮児童連合会への参画での他事業所との交流	現在は行っておりません。他事業所との連携を深めてきましたので交流の機会の創出。弊社スポーツスクールの子どもたちとの交流を検討していきます	機会をふやしていきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している			6	西宮児童連合会への参画での知見の向上	西宮市内の事業所間での意見交換の場に参加は出来ている。管理者を含め自ら参加出来る環境を探して学びの場を創造していきたいと思えます	情報をとりにいき参加したい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			連絡ツールの活用	毎月の支援経過の明示だけでなく送迎時での保護者様との対話、連絡ツールを活用しての情報共有はスピード感を意識して行っているため継続していきます	送迎やTELで丁寧が出来ていると思うので継続する
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	3		イベントでの交流	あくまでの保護者様との対話の中でお伝えする支援のみの印象。保護者様と楽しんでお子様の支援に携われる場の提供を目指し企画・運営していきます	イベントから繋げていければいいかもしれない
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			必要資料の明示	保護者様の疑問や不安を無くするために必要な資料と説明は行っています。より保護者様にお伝えする環境を職員で検討し保護者様の知見が広がる説明を目指す	より細かな変更案内を工夫して行っていきたい	

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	連絡ツールの活用	保護者様からの相談に対して丁寧に対話出来ている所は継続する。我々からの発信や聞き取り場を構築する事で広く保護者様が安心できる環境を構築する	普段の会話しかできていないから考えたい
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	全国のLEIF全体での共有・作成	保護者会等は行えておりません。保護者同士の連携をもう少し簡易な方法で生み出せるように子どもたちとの交流の中で繋げていける環境作りを検討していく	イベント時に実施したい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	全国のLEIF全体での共有・作成	日々の保護者様への連絡すべき点は指導員間で確認してから終業できる環境は構築出来ている。問題の無い支援がベースだが対応面は引き続き強化する	送迎やTELで丁寧が出来ていると思うので継続する
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	Instagram、連絡ツール、リタリコ	毎日のSNS更新は行えている。大枠だけでなく細かな情報提供をいかにスピード感をもって出来る仕組みを構築できるか職員間で話し合い取り組んでいきます	SNS以外の発信も見つけたい
	35	個人情報に十分注意している	6	リープラス株式会社としての監査、尊重	弊社での監査含め個人情報の取り扱いにはより細心の注意と向上に向けての改善を行っていきます	厳しく出来ているが職員間の声掛けを増やしたい
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	全国のLEIF全体での共有・作成	現在意思疎通に問題は無いですが、視覚や言語など情報伝達のツールは事前準備を行っていきます	視覚支援を充実させていきたい
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	イベントでの交流	歯医者様とのみながき講習やポッチャ経験者様との交流など少数の方々との時間は生み出せている。引き続き地域に開かれた施設運営を子ども目線で構築します	祝日などのイベントなどから実施していきたい

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6		全国のLEIF全体での共有・作成	LEIF全体として組織的な強化は行えている。職員への強化が強い為、通所者、保護者様へのより良い周知方法を検討していく	契約時が基本だが年間を通して発信できる工夫が必要
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		全国のLEIF全体での共有・作成	夏休みに1週間防災期間を設けた。今後も継続すると共に固定通所者以外への周知も徹底していく	法改定に即して安全面を向上させていきたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		全国のLEIF全体での共有・作成	全国のLEIFでの組織的な決定は行えている。職員への勉強の場、周知伝達は行えている。更なる防止に繋げる為に支援方法の向上を行い問題解決を向上する	出来ている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		全国のLEIF全体での共有・作成	全国のLEIFでの組織的な決定は行えている。職員への周知伝達は行えているがよりお子様と保護者様に向けて発信を検討しより安心頂ける環境を構築する	研修や勉強の場をより作りたい
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	3	全国のLEIF全体での共有・作成	お子さまのアレルギーは把握している。食物アレルギーが関わる内容は基本的に行っていない。年度毎に食物アレルギーの再確認を行い把握を強化していく	もっと把握を強化して確実性を高めていきたい
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		日々のミーティング	事業所内に毎日のMTGで出たヒヤリハットを蓄積している。より事例を出せる環境と効果的な取りまとめに向けて改善を行っていく	毎日出来ている